

# 台東区の課題と取り組み

ここでは、台東区の課題と取り組みについて、平成20年度から21年度にかけての主な状況を取り上げます。なお、以下の3つの分野は、基本構想（※1ページ）の3つの将来像に基づいています。

## 産業・観光・文化の分野では

- 世界的な経済危機の影響によって、区内中小企業の経営は一段と厳しさを増しています。そこで、企業経営の安定のために専門家による相談窓口の開設や、緊急融資などを実施しています。
- 多くの観光客が訪れる「国際観光都市」としての魅力を一層高めるため、「映画 (Cinema)」「したまち (Oldtown)」「笑い (Comedy)」の3つの要素を掛け合わせるにより、多くの人を楽しみることができる「したまちコメディ映画祭in台東」を開催するなど、様々な方法で区の魅力をアピールしています。
- 国の名勝に指定された朝倉彫塑館や世界遺産への登録を目指している国立西洋美術館など、区内には様々な文化資源が存在しています。まちの魅力を形づくる、これらの貴重な文化資源の保存と活用に積極的に取り組んでいます。

## まちづくり・環境・生涯学習の分野では

- 東京スカイツリーの開業を見据えて、隅田川の水辺空間と良好な眺望を活かしたまちづくりを推進していくため、おもてなしの視点での隅田公園の改修整備や、新たな回遊性の創出を目指し歩行者空間を重視した街路整備などを行っていきます。
- 身近な環境を改善し、住みやすいまちを創造するために、区有施設の屋上緑化や日射をさえぎる「緑のカーテン」などを実施しています。また、区民や事業者にも緑化に取り組んでいただけるように支援をしていきます。
- 生涯スポーツ社会の実現を目指して「台東区スポーツ振興基本計画」を策定しました。より多くの区民が、リバーサイドスポーツセンターなど身近な場所で、継続してスポーツに取り組んでいただけるよう、スポーツ活動を支援していきます。

## 福祉・健康・子育て・教育の分野では

- いつまでも住みなれた地域で安心して暮らし続けられるよう、高齢者の在宅生活を支える慢性期医療の拠点となる区立台東病院を開設しました。また、特別養護老人ホームや地域包括支援センターなど高齢者施設の整備も進めています。
- 生涯を通じた主体的な健康づくりを支援していくため、病気の予防・早期発見を図るための健康診断の実施などを行っています。  
また、各種対策行動マニュアルの作成や医薬品等の備蓄を進め、感染症の流行など健康危機が発生した際に、迅速で的確な対応がとれる体制を強化しています。
- 子供を生み育てる若い世代を支援し、安心して子育てできる環境づくりを行なう必要があります。そこで、子ども家庭支援センターを整備して子育て世帯の交流の場を設けたり、一時保育の充実や認証保育所の誘致などを行なっています。  
また、幼稚園・保育園の垣根を越えた認定こども園を開設し、保護者の就労の状況に関わらず、就学前の幼児が教育を受ける機会の拡大を図っています。